



※学校だよりのタイトル『羽ばたく』は、甲府市出身の宮沢和史さんに作詞作曲していただいた、舞鶴小学校の校歌の歌詞の一節です。「ふるさとを愛し、羽ばたく子に」なって欲しいとの願いをこめてタイトルとしました。

一学期のご協力をありがとうございました

朝、校長室に入ると、ゴーヤの香りが風に乗って運ばれてきます。今年は、入梅前の気温が高かったからでしょうか、植物の生長が例年よりも良い気がします。1年生の子ども達が笑顔で咲き始めたアサガオの花の数を教えてくれました。

21日からは、いよいよ夏休みに入りますが、1学期の本校教育へのご理解とご協力をありがとうございました。有意義な夏休みを過ごすことができるよう、3密の回避など感染リスクの高い行動は避ける等、ご家庭での子ども達へのご指導とご家族揃っての健康管理をお願いいたします。詳しくは、山梨県のホームページ「新型コロナウイルス感染症に関する総合情報」等を参照してください。

PTA学校委員会

一昨年度実施していた「まいづるまつり」でしたが、昨年度はコロナ禍のため実施できずにいました。それまで土曜日が休みということで「希望者」のみの参加でしたが、子ども達は、地域の子であり、舞鶴の子です。今年度は土曜参観授業の午後の部として全ての子どもたちが参加、PTA主催、各自治会協賛という形で検討をしているところです。ただ、コロナ禍はまだまだ先が見えない中ですので、実施の可否を含めて、学校委員会で出された貴重なご意見をもとに、今後の方向性を本会の皆さんが模索してくださっています。子ども達のために何度も話し合いを重ねてくださっている本会の皆様の「思い遣る心」に感謝いたします。

折しも前PTA会長の佐藤様に市PTA連より表彰状が贈られました。学校委員会の様子を見ても、本校のPTA活動が、本会のみならず各学年Pの皆さんをはじめ、各会員の皆さんにより支えられていることを実感します。佐藤前会長様には、コロナ禍の中、PTA活動を推進していただいたことに感謝するとともに、これからもPTA活動を見守っていただきたいと思います。



授業参観と学級懇談会

昨年度は、子ども達の様子を見ていただくこと、保護者の参加を制限し、日数や時間数を分けて学校開放日を設定しました。子ども達の様子を直接見ていただけたのですが、先生方とのコミュニケーションをとる場面が、年度末の学年懇談会が最初で最後となってしまいました。そこで今年度は何とか機会を設けようと考え、コロナ対策を考えながら家庭訪問、学年・学級懇談会を実施することとしました。

今回の授業参観は、全ての保護者が教室に入ると密になってしまうので、子ども達の様子をビデオカメラで撮影し、別室で見ていただくことにしました。生放送でしたので、ご家庭に帰った後「今日の授業は...」とご家庭で話げできたのではないかと思います。大勢の保護者に参加していただき、担任との懇談会も実施できました。不手際もあったと思いますが、ご理解とご協力をいただき感謝いたします。ありがとうございました。



個別懇談会「1年生」

これまで1年生は、1学期の様子を「あゆみ」を通してご家庭に連絡していましたが、今年度の1年生は「あゆみ」に変えて、個別懇談会を試行しました。学校生活にも慣れ、ひらがなや数の数え方を勉強して4ヶ月という期間ですので、保護者の皆様と直接会って学校での様子をお伝えすることで今後のご家庭との連携をとった指導に生かせるものと考えています。授業参観ができなかった代わりに、懇談の前後の空いた時間に子ども達の学校の様子をビデオで見ていただきました。



校外学習「4年生」

4年生は社会科の「健康なくらしとまちづくり」の学習で、甲府・峡東クリーンセンターと平瀬浄水場に行きました。クリーンセンターではゴミピットに集められた沢山のゴミが大型クレーンで攪拌・運搬されている様子や係員の手作業でゴミが分別されている様子を見学しました。作業は管制室で管理されていて、見学路は完全に隔離されているため、衛生的で臭いもなく、素晴らしい施設でした。

暑さのため、風土記の丘でお弁当を食べた後、午後は平瀬浄水場に向かいました。浄水場では、荒川の水を飲料水にするまでの行程を見学することができました。沢山の行程を経て美味しい水に生まれ変わることが分かりました。帰りにお土産で「甲府の水」の入ったペットボトルをいただきましたが、「甲府の水」は、安全でおいしい甲府の水道水の利用促進と、非常用飲料水の備蓄意識の向上を目的に製造され、モンドセレクションの2020年「ビール、飲料水&ソフトドリンク部門」で優秀品質「最高金賞」を受賞したそうです。

自分たちのくらしは、市職員の皆さんの努力によって支えられていることが分かった校外学習でした。



学校評議員会

学校には、学校評議員制という1年間の学校経営についてご意見やご指導をいただくシステムがあります。この日は、本校のスクールプランや地域の方からの情報、教育活動の様子などを説明した後、各学級の様子を見ていただきました。話し合いの中で、子ども達の学習習慣や授業規律の定着、一人1台端末の効果的活用等、貴重なご意見をいただきました。今後も「今週の子供達」や「学校通信」などを活用しながら保護者や地域に情報発信を行い「開かれた学校」づくりに取り組んで参りたいと思います。



2つの「読み聞かせ」

1、2年生は「読み聞かせボランティア」の方に「読み聞かせ」をしていただいています。以前「どんな本を読んでもらったか」も大切だが、「誰に読んでもらったか」も大切であることを記しました。それは、読み手が変わると読み方や声のトーンが変わるだけでなく、読み手からうけるイメージが変わることで、同じ本でも子ども達にとっては受ける印象が変わってくるのだと思います。この日の1年生は、読んでくださるお母さんに対して「はい、先生」と素直に返している姿がとても可愛らしかったです。

反対に「読み手」としてみると「読み聞かせる」ための工夫が必要となります。「読み聞かせ」と「朗読」は異なり、聞き手のイメージを膨らませるために、感情を入れずに読むことが大切という考え方もあるようです。今回は、6年生の図書委員会が「読んであげる」という意識を持って1・2年生を相手に「読み聞かせ」を行いました。子ども達は何回も練習してこの5分間の本番にのぞみました。真剣に読んであげようとする図書委員のお兄さんお姉さんの読み聞かせに、しっかりとした態度で聞き入っていた2年生でした。



お巡りさんから「プレゼント」

昨年度に引き続き、今年度も甲府警察署から1年生に交通安全のために反射材の入ったプレート等のプレゼントがありました。折しも、関係機関から「子ども達は、しっかりと列を作って登下校しているが、車がスピードを出していて不安」とのお話しが地域の方からあったことを伺いました。本校は、街中に位置し幹線道路が多いので、日頃から交通安全について指導していますが、交差点で確認をしない子どももいるようです。ご家庭でも、自転車の乗り方や横断の際には、一度止まって左右確認し安全を確かめて渡る等、交通事故防止に向けた指導をお願いします。



健康と安全に留意され、楽しい夏休みを過ごしてください。

8月27日（金）の始業式に子ども達の元気な笑顔に会えることを楽しみにしています。

HPには、子ども達の学校での様子も載せてありますので、こちらもご覧ください。